

岩手オリジナル小ギク「アイマム」シリーズ2品種の育成と品種特性

小田島 雅・児玉勝雄
(岩手県農業研究センター)

Breeding of Two Iwate Original Chrysanthemum Cultivars "AIMAMU" Series and Their Characteristics
Masashi ODASHIMA and Katsuo KODAMA
(Iwate Agricultural Research Center)

1 はじめに

岩手県において小ギクは、県南部の北上市及び東磐井郡を中心に県下全域で栽培されて、平成14年の生産額は約5.1億円、作付面積は約65haで、主要な花き品目の1つになっている。しかし、栽培に用いられる種苗会社の品種は県外気象下で選抜、育成されたものであるため、導入時の試験栽培が必須となっている。また、小ギクに対する消費者の嗜好動向は変化しており、従来の品種より側枝や孫芽の少ない、スプレータイプの小ギク品種の人気の高い。

そこで、岩手県では側枝や孫芽の少ないスプレータイプであること、花色が良いことを目標とし、本県の立地条件に適合したオリジナル品種を平成12～14年度にかけて9品種を育成し、「アイマム」シリーズとして普及を推進している。今回新たに「アイマム」シリーズに加える品種として、2品種を選抜、育成したので報告する。

2 育成経過

(1)「アイマムオレンジ」

平成11年に8月咲きの鮭肉色スプレーギク「エリアス」に、8月咲きの黄色小ギク「みのる」を交雑し、得られた実生株を平成12年に選抜した。平成13年から14年に開花期、花色、病害虫の発生等について選抜を行い、優良な1系統を得た。平成15年から現地試験を行い、有望であることを確認した。

(2)「アイマムレッド」

平成11年に10月咲きの白色スプレーギク「アビヨン」に、10月咲きの赤色小ギク「R-1」を交雑し、得られた実生株を平成12年に選抜した。平成13年から14年に開花期、花色、病害虫の発生等について選抜を行い、優良な1系統を得た。平成15年から現地試験を行い、有望であることを確認した。

3 特性概要

(1)「アイマムオレンジ」

開花期は8月中旬で、切り花長は100～135cmである(表1)。花蕾数は「アイマムアーリーイエロー」と同程度で、花房形は平形で頂花が下がる(表2、図1)。花弁は一重で、舌状花色の表面は濃橙、裏面は明橙黄、管状花色は黄緑である(表3、写真1)。葉の色、光沢度、厚さは中程度であり、茎の強度は中程度である(表3)。

(2)「アイマムレッド」

開花期は9月下旬で、切り花長は95～120cmである(表1)。花蕾数は「花絵」よりも少なく、花房形は円筒形で頂花が下がる(表2、図1)。花弁は一重で、舌状花色の表面は濃紅、裏面は稷紅、管状花色は黄緑である(表3、写真2)。葉の色は濃く、光沢度、厚さは中程度であり、茎の強度は強い(表3)。

4 栽培上の留意事項

- (1)適用地帯は両品種とも岩手県中南部及び沿岸部であり、「アイマムオレンジ」は4月下旬定植用、「アイマムレッド」は5月下旬定植用である。
- (2)気象条件やマルチの有無、施肥量等の栽培条件によっては開花期が前後する。
- (3)病害虫防除(白さび病等)は慣行どおり行う。
- (4)「アイマムオレンジ」の定植期は基本的には4月下旬とするが、草丈の伸長性が大きいことから、各地域の立地条件に合わせて定植期を遅らせることが可能である。

5 まとめ

「アイマムオレンジ」と「アイマムレッド」の育成により、岩手オリジナル小ギク「アイマム」シリーズは、合計11品種となり、花色のバリエーションも広がった(図2)。

今後は、赤、白、黄の主要花色を中心として、7月から10月にかけて品種を切り替えながら継続出荷が

表 1 「アイマム」シリーズの開花期と切り花品質
「アイマムオレンジ」(4月下旬定植)

栽培 場所	年 次	開花期 (半月)	切り 花長 (cm)	切り 花重 (g)	側枝 数 (本)	花蕾 数 (個)
岩手	13	8-6~9-1	132.1	115.1	7.0	36.8
農研	14	8-2~8-4	102.6	52.4	6.8	16.3
	15	8-3~8-4	132.6	87.1	8.0	23.9
現地	15	8-4~8-6	120.5	105.8	7.9	24.5

「アイマムレッド」(5月下旬定植)

栽培 場所	年 次	開花期 (半月)	切り 花長 (cm)	切り 花重 (g)	側枝 数 (本)	花蕾 数 (個)
岩手	13	9-5~9-6	116.3	83.2	15.3	34.6
農研	14	9-6~10-1	97.3	72.7	15.4	32.8
	15	9-4~9-6	108.4	76.1	14.0	27.5
現地	15	9-4~9-6	96.2	69.8	11.4	16.7

◎栽植様式

岩手農研：株間 8cm、2 条植え、条間 45cm、黒マルチ
現地（北上市下江釣子）：

株間 8cm、2 条植え、条間 50cm、マルチなし

表 2 「アイマム」シリーズとの品種特性の比較 (H15)

品種名	開花期 (月・旬)	草丈	花蕾数	花房形*1
アイマムオレンジ*	8・中	高	少	平下
アイマムアーリーイエロー	8・上	中	少	円筒下
アイマムレッド*	9・下	高	少	円筒下
花絵	9・上中	高	中	円錐下

*1 花房形：平下→平形で頂花下がる

円筒下→円筒形で頂花下がる

円錐下→円錐形で頂花下がる

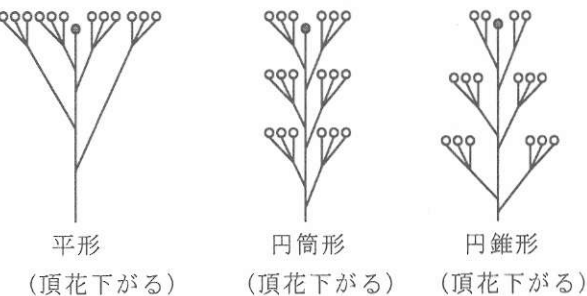


図 1 花房形

できるよう、「アイマムオレンジ」、「アイマムレッド」に後続する品種の育成を計画している。

なお、「アイマムオレンジ」と「アイマムレッド」は、

表 3 「アイマム」シリーズの品種特性 (H15)

	アイマム オレンジ	アイマム レッド
舌状花色*2表面	濃橙(1307)	濃紅(0108)
舌状花色*2裏面	明橙黄(2204)	穩紅(0115)
管状花色	黄緑	黄緑
花の重ね	1.5列まで	1.5列まで
茎径(mm)	5.7	5.6
茎強度	中	強
葉色	中	濃
葉の光沢度	中	中
葉の厚さ(mm)	0.54	0.48
花首長(mm)	67.2	40.0
葉身長(mm)	83.2	63.0
葉幅(mm)	54.2	52.4
管状花部の 直径(mm)	11.9	13.4
花の直径(mm)	41.5	37.7

*2 花色：JHS カラーチャートによる。

括弧内の数字はカラーコード。

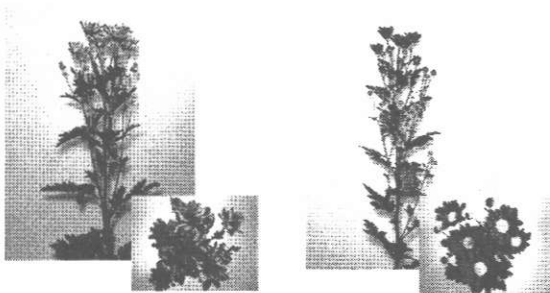


写真 1 「アイマムオレンジ」

写真 2 「アイマムレッド」

開花期	7月	8月	9月	10月
14年度までに育成した品種	赤色 パープル レッド	アーリー ホワイト	ホワイト	オートム ホワイト
	白色	アーリー イエロー	レモン イエロー	イエロー
	黄色		ピンク	
	桃色		ホワイト ピーチ	
15年度 育成品種		オレンジ	レッド	

図 2 「アイマム」シリーズの開花期

平成 16 年 5 月に品種登録申請を行っており、平成 17 年度から生産者に種苗供給を行う予定である。